

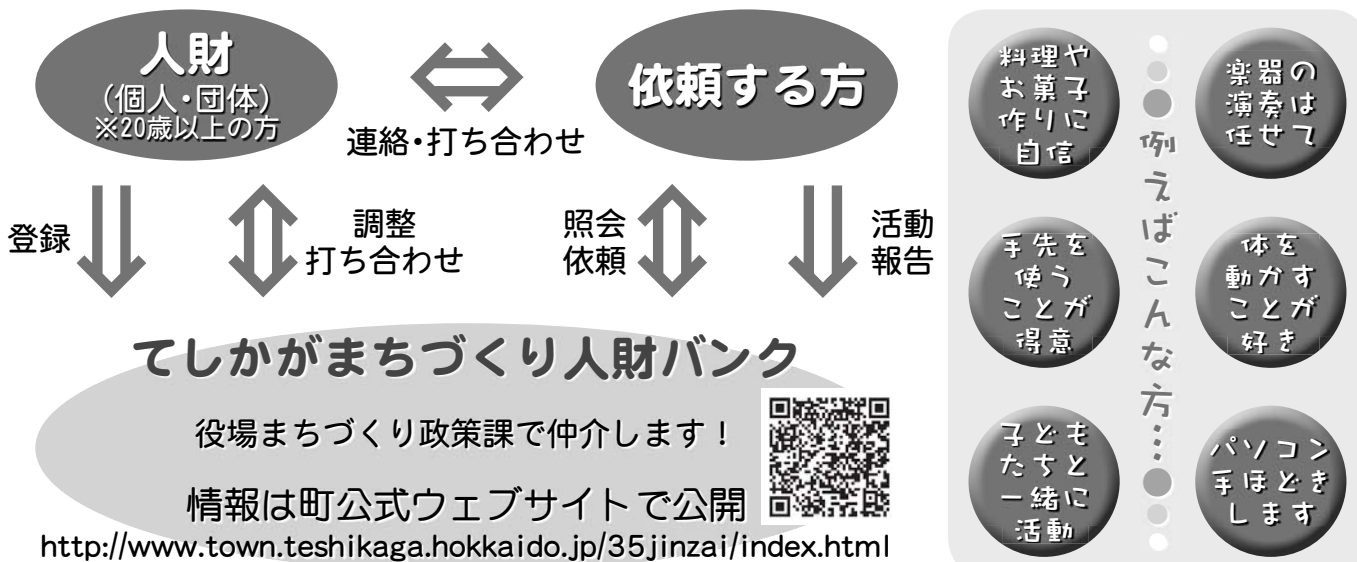
てしかがまちづくり人財バンク

さまざまな力を活用してください！

地域の方の趣味の活動やまちづくり活動の役に立ちたい 活動のお手伝いをしたい

経験 知識 技術

町では「てしかがまちづくり人財バンク」を行っています。
皆さんがお持ちの経験や知識、技術などを地域活動やまちづくり活動に生かしたいという個人やグループの登録を受け付け、力を必要としている地域の皆さんとつなぐ制度です。この制度により、人財のネットワーク化や相互交流を進め、まちづくりの担い手育成と活用を図っていきます。
さまざまな力をお持ちの方が多く弟子屈町。あなたの登録をお待ちしています。



- ▶人財バンクへの登録を希望される方／申請用紙に必要事項を記入し、まちづくり政策課に提出してください。申請用紙はまちづくり政策課にあるほか、町公式ウェブサイトからダウンロードすることもできます。
- ▶登録されている人財の活用を希望される方／必ずまちづくり政策課にご連絡ください。

※本町にとって人は「財産」であるため「人の財産」という意味を込めて、人材ではなく「人財」としています。

問い合わせ先／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

「てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想」を策定 北海道ではじめて認定地域に選ばれました

昨年11月に、本町が全国で8番目、北海道では初めての「エコツーリズム推進全体構想認定地域」に選ばれました。これまで、まちづくり団体である「てしかがえこまち推進協議会」が運用に向けて準備を重ねてきたものが、ようやく環境省から認定をいただく運びとなったものです。

「全体構想」といっても「何それ？」「自分には関係ない」というのが多くの皆さんの率直なご意見だと思えます。「分かりにくい全体構想を、分かりやすく解説することを目指し、これから少しずつ、隔月で解説をしていきます。」

まず「エコツーリズム推進」についていけれど、エコツーリズムってそもそも何でしょうか。「エコ」も「ツーリズム」も耳慣れた言葉ではありませんが、説明すると難しかったりします。

エコツーリズムの定義は、関係機関や団体によって異なりますが、私たちはこのように考えています。

「エコツーリズムとは「地域ならではの特色」を生かした観光を、環境保全や地域振興につなげる持続可能な仕組みのこと」

「地域ならではの特色」には、その土地ならではの自然環境や、歴史文化などが挙げられます。旅行者が、自然の成り立ちや歴史、伝承されてきた文化などを体験しながら学ぶ「エコツアー」に参加することで、その地域の資源を尊重し、守っていくことにつながる「環境と経済の好循環」が期待されています。

本町にも、豊かな森や湖、美しい水、農産物、歴史など、大切に守っていきたく皆さんの資源があります。

これらを守りながら、本町を訪れる方にも体感していただくことで、地域経済の活性化や資源保護につなげていく、そのための仕組みを「エコツーリズム」という言葉で表しているのです。

地域らしさを大切にするエコツーリズムの実現のためには、一部の観光事業者だけではなく、私たち町民や地域のさまざまな産業を取り込み、地域一丸となって進めていく必要があります。

(文：てしかがえこまち推進協議会・エコツーリズム推進部会・てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想運営委員会・広報チーム)



推進のために大切なのは、「環境」+「観光」+「地域」

てしかが野外活動スキルアップ講習会シリーズ第2回
「ガイドさんのためのアイヌ文化入門講座」-てしかがえこまち推進協議会・エコツーリズム推進部会-

えこまち推進協議会ではエコツーリズム推進部会を中心に、昨年、環境省から認定を受けた「てしかがスタイルのエコツーリズム推進全体構想」を運営し、「地域ならではの特色」を生かしたエコツアーの開発や、環境保全と地域振興の仕組みづくりに取り組んでいます。

その一環として、地域の自然、歴史、文化を学ぶアウトドアガイド向けの講習会をシリーズで実施していますが、今回はその第2回目のご案内です。

- ▶日 時／7月20日(木) 18時～20時
- ▶場 所／川湯ふるさと館
- ▶講 師／チームくっしゅろ 斎藤 敬子さん
- ▶テーマ／この地域の自然・動植物のアイヌ語やそれにまつわるエピソードを学ぶ
- ▶対象・定員／町内のアウトドアガイド 先着20人
- ▶申し込み締め切り／7月14日(金)までに下記事務局まで電話でお申し込みください

問い合わせ先
てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課観光振興係) ☎ 4 8 2 - 2 9 4 0 (課直通)